



匠の味噌マヨ 焼肉丼

1人分で
3,490mlの
地下水が育れます

材料

1人分

えこめ牛（焼肉用）	約 100g
地下水を育む米	1膳分（ごはん約240g）
レタス	1~2枚
かいわれ大根	適量
ごま油	適量
マヨネーズ	適量
七味唐辛子 (または一味唐辛子)	適宜

A	匠の味噌	大さじ1 (約18g)
	醤油	大さじ1
	みりん	大さじ1
	砂糖	大さじ1
	酒	大さじ1
	すりごま	大さじ1
	おろしニンニク	小さじ1
	おろしショウガ	小さじ1

- レタスは2cm幅に切る。かいわれ大根は根元を落として洗う。Aはボウルで混ぜ合わせておく。
- フライパンにごま油を熱し、牛肉を入れて中火で片面をさっと焼く。裏返してすぐにAを大さじ2加え、全体にタレを絡めて火を通す。
- 炊きたてのご飯を丼によそい、レタスと②を順にのせる。全体にマヨネーズをかけて七味唐辛子を振り、かいわれ大根を添える。

ポイント

- タレは、冷蔵で3日ほど保存が可能です。多めに作っておくと便利ですよ。
- 牛肉は焼きすぎると食感が硬くなります。片面を焼いて裏返したらすぐにタレを入れ、タレを絡めるようにして火を通してください。

材料

4人分

えこめ牛
(切り落とし肉・薄切り)
約 250g

地下水を育む米
3合 (生米約450g)

水菜
1/2袋

ニンニク
1片

ショウガ
1片

白髪ネギ
5cm分

サラダ油
大さじ1

白だし
大さじ3

今回使用した
ウォーターオフセット賛同商品



A 匠の味噌 小さじ2 (約12g)

醤油 大さじ1

砂糖 大さじ2

酒 大さじ1

- 米は洗って30分ほど浸水させておく。水菜は根元を落とし、長さ3cmに切る。ショウガは千切りにして水にさらし、ニンニクはみじん切りにする。Aはボウルで混ぜ合わせておく。
- 炊飯器に米と白だしを入れる。3合の目盛りまで水を加え、通常通り炊飯する。
- フライパンにサラダ油とニンニクを入れて火にかけ、香りが立ったら牛切り落とし肉を加えて中火で炒める。肉の色が変わってきたらAを加え、汁気が無くなるまで炒め煮する。
- ご飯が焼き上がったら③と水気を切ったショウガを加え、蓋をして10分間蒸らす。塩とこしょうで味を調整、水菜を加えてざっくりと混ぜる。器に盛り、白髪ネギをこんもりとのせる。

ポイント

- 具材は米と一緒に炊かず、焼き上がりに加えることで、肉が硬くなるのを防げます。また、蒸らすひと手間で全体がまとまり、美味しく仕上がります。
- 水菜の代わりにクレソンやバクチーなどを使うと、違った味わいを楽しめます。



1人分で
2,890mlの
地下水が育れます

*1人分の分量は、上記レシピを4等分にして計算したもの